

# あの手

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！



# この手

2月号  
2019

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第139号 2019年2月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行



ペテルギウス玄関の  
1月19日の生け花



<やまと国際アートフェスタ>作品シリーズその11  
今年のテーマは「世界に伝えたい！わたしのブーム」

レー トゥアン アン（桜丘小1年）さんからの  
メッセージです。

さがみ農業協同組合 大和地区運営委員会賞  
題名：どうぶつえん  
出身：ベトナム

ぼくのブームは動物を見ることです。  
動物がなかよくしているところをかきました。



平成31年度 大和市民活動推進補助金の応募申請は終了しました  
公開プレゼンテーションは3月9日(土)  
ペテルギウス2階市民活動センター会議室にて開催します

「めばえ」  
補助金の上限  
額は5万円  
です。



「めばえ」に2団体、「はぐぐみ」に5団体の応募がありました。  
「めばえ」：活動をこれから始める、又は始めたばかりの皆さん  
に対する補助です。  
「はぐぐみ」：既に活動をしている皆さんが、より活動を発展させ  
るための補助です。

申請した団体の活動PRを聞いてみませんか？  
活動のヒントが得られるかも知れません。

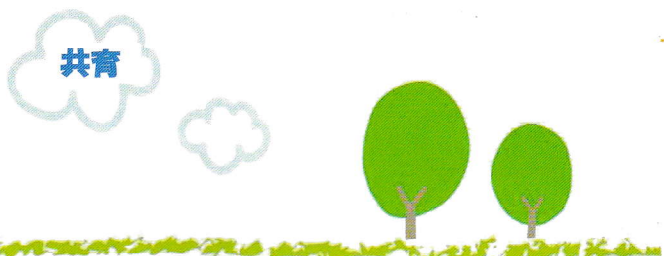
「はぐぐみ」  
補助金の上限  
額は20万円  
です。



## 大和市民活動センターは・・・

行政提案型の協働事業です。

市民活動課と「拠点やまと」が協力して共に育ち合える場を提供すると同時に、大和市における社会資源の充実を図ることを目的として、市民活動センターを運営しています。



## 平成31年度の協働事業提案募集が始まります

4月1日(月)から申請書を受け付けます。

### ● 協働事業とは・・・

市民や市民団体、事業者及び市が、お互いの提案に基づいて協力して実施する社会に貢献する事業のことです。協働事業には、「市民提案型」と「行政提案型」の2種類があります。

- ◆ 市民提案型：市民が事業の企画を提案。市担当課といっしょに事業を計画、実施します。
- ◆ 行政提案型：市が事業の企画を提案。応募いただいた市民と一緒に事業を計画、実施します。

### ● 新しい公共とは・・・

行政により担われていた「公共」に、市民や市民活動団体、事業者も参加して多様な価値観に基づいて創出され、共に担う「公共」を「新しい公共」と呼びます。

### ● 「新しい公共を創造する市民活動推進条例」

この条例は、市民が考えた素案を基本に策定された条例で、「新しい公共」という新たな公共の理念や、「市民事業」、「協働事業」、「提案制度」といった理念を実現するための仕組みが盛り込まれています。

### 現在実施している協働事業

#### ◆平成 27 年度提案事業 (平成 28～30 年度実施事業)

##### 「中央林間ツリーガーデン運営事業

「みんなの心を育む子育て支援事業～笑顔ではぐくねっと～」・・・ NPO 法人地域家族しんちゃんハウス

「地域で支え合う『のりあい』を走らせよう」・・・ 地域と市との協働 のりあい

「生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ「つま読み書きの部屋」・・・ NPO 法人かながわ難民定住援助協会

「地域と学校の連携による大和市立渋谷中学校学校開放事業」・・・ 渋谷きんりん未来の会

「移動制約者の外出介助サービス事業」・・・ NPO 法人ワークス・コレクティブ・ケア  
びーくる、NPO 法人たんぼぼ

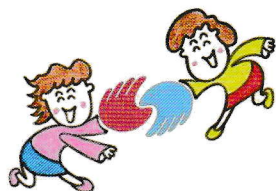
「障害者・高齢者の外出介助サービス事業」・・・ NPO 法人大和市腎友会

「みんなでつくろう安心のまち事業」・・・ 大和女性防犯会、NPO 法人日本ガーディアン・エンジェルズ大和支部

#### ◆平成 28 年度提案事業 (平成 29～31 年度実施事業)

「入院患者さんの『癒しの場』提供事業」・・・ LickLuck

「障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた共助・共生社会の実現を目指す事業」・・・ 大和市腎友会



あの手この手で  
問題解決しよう!

「センター」のある日ある時

1月9日(水)晴れ

「今度、シンポジウムの司会をします」とちょっと誇らしく、恥ずかしそうにチラシを差し出した清水君。横浜市健康福祉局 障害企画室 就労支援室主催の「働きたい! わたしのシンポジウム」です。清水君は去年の大和市の成人式実行委員長を務め、自信をもてたことが、わが子のようにうれしく感じたことを思い出しました。

小学生の頃から引地川の清掃活動を続けてきた志水君が、成人式を迎えたことで、月日の経過を思わされたのが去年でした。今年、後輩の成人式実行委員会のサポートにまわっているとのこと。なぜか、私たちも誇らしく思えるのでした。



チョイといっぶく!  
リコーダーの話



楽器の「リコーダー」は recorder というスペルで、日本ではリコーダーと発音していますが、世界では「レコーダー」と発音し、日本のリコーダー機器と一緒にです。

第79回共育セミナー「第2弾! エベレスト登頂記～健康管理法～」において、「心の健康づくりに音楽を」でリコーダー演奏をしてくださるのが、リコーダーアンサンブルグループ「メヌエット」です。

その「メヌエット」メンバーの一人がエベレスト登頂を果たした松下沙織さんのお姉さんです。そのお姉さんから以下のうれしいメールをいただきました。

長女が戸塚高校吹奏楽部に所属しており、この度、東関東アンサンブルコンテストで金賞を頂き、代表として全国大会に出場することになりました。関東752組の中から2校が出場しますので、なかなかの難関突破です。

2/29の朝日新聞神奈川版に掲載されております。

\* アンサンブルコンテスト全国大会は3/21(日)に札幌市の札幌コンサートホールにて開催されます。

かながわコミュニティカレッジ  
 ~つながり 支え合うまちづくりを目指して~  
 登録団体が『地域支え合い講座』で実践発表

「かながわコミュニティカレッジ」はボランティアや NPO などの地域づくりや社会課題の解決に取り組みたい県民の「学びの場」です。これまでは横浜西口の神奈川県民活動サポートセンターでの開催でした。前年度からこの『地域支え合い講座』は横浜を飛び出し、今年度は神奈川県と大和市の共催になりました。大和市で開催するにあたり、大和市民活動センターは 3 団体の実践紹介をコーディネートしました。

1/28 (月) 第 1 回目の基調講演は神奈川県立保健福祉大学の中村 美安子先生。『地域活動入門 支え合いのまちづくりのためにできること』

日本の世帯構造からみた家族の変化、65 歳以上になると 3 割が夫婦のみ、3 割弱がひとり暮らし、2 割が親と未婚の子のみの世帯になると統計を読み解く。これからの地域福祉の対象者はますます「夫婦のみ」「ひとり暮らし」となり、地域生活での自立の支援が必要になってくる。今あるようでない、安心サポート (安心感) をどう作っていくのかが問われています。

「地域活動の実践から学ぶ (1)」の実践紹介は“健康体操で地域に貢献”と題して、「NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ想」の石原 啓子さんが発表。

「ワーカーズ・コレクティブ想」は大和市における市民活動の黎明期から、市民の普通の暮らしをサポートしてくださっています。そして昨年、設立 30 周年を迎えました。



健康体操は介護予防のために法人の地域貢献として始めました。高齢になっても、障害を持って、住み慣れたわが家、わが街で自分の生活を

精一杯送り続けたい・・・こんな思いをお手伝いするために、腰痛予防等の健康維持の体操教室を開催しています。

座ったままで出来る体操で、転倒防止の筋力が知らず知らずの間についています。食生活の知恵を学び合ったり、楽しく歌をうたったり、サロンとしても定着してきました。人が人を呼び、地域に広がっています。参加者と歌をうたいましたが、体操もしたかったとの声があったそうです。(関根)

次回 2/8 (金)「ハウスマンテ大和」の茂木 義明さん、2/15 (金)「がくいきの会」の芝原 重喜さんが登壇します。



NPO 法人教育支援グループ「Edベンチャー」教育講演会2019  
 「原発労働と私たち・・・そして教育」

～知るべきこと 伝えるべきこと～

日時：2019年2月23日(土) 13:30～17:00  
 (受付 13:00)

会場：大和市渋谷学習センター (IKOZA) 多目的ホール

参加費：一般 1,500 円

学生 500 円 (高校生以下無料)

講師：寺尾 紗穂さん

ピアノ弾き語り音楽家・エッセイスト

モデレーター：松田 洋介

金沢大学准教授

専門：教育社会学・職業教育

「知らなかった」不都合なことを「知ってしまった」とき、私たちはどうするのだろうか。やはり、「知らなかった」ことにするか、それとも向き合う覚悟を決めるのか・・・?

「共に生きる」と笑顔で語りつつも、私たちが踏みつけている人たちがいるとしたら・・・

原発労働は、働くというより、命を切り売りすることに等しい。しかし、その実態は、闇に隠され、「安全」にカモフラージュされる。そんな世界が私たちの生活のすぐ横にあった。「知らなかった」不都合なこと・・・? だが、私たちは本当は薄々気がついているのかも知れない。

第 1 回 やま と リハビリテーションフォーラム  
 特別企画「無料フィジカルチェック」

～痛くても 痛くなくても からだ診てもらおう～

日時：2019年3月10日(日) 10:30～16:00

会場：渋谷学習センター 多目的ホール横通路  
 (高座渋谷駅・IKOZA2 階)

参加費：無料

内容：体カテスト・ストレステスト

柔軟性テストから体の状態をチェックします。

\*病気の相談にはのりません。

主催：NPO 法人 ペイン・ヘルスケア・ネットワーク

問い合わせ：info@peinet.org

同時開催 お子様の夢をかなえる素敵な企画

「なりきりセラピスト撮影コーナー」

～お子様の夢をかなえる素敵な企画～

内容：医療用白衣に着替えて記念写真撮影を行います。

参加費：無料

3～12 歳用のサイオズをご用意しております。

高校生以上の大人用も一部をご用意しております。

お一人でもみんなでも!

SNS 映えるパネルもご用意しています。

